

課目基本情報

授業科目名	芸術	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講学期	1年次2学期	授業の方法	座学 実技
単位数	1	授業時間数	30

担当教員名	大倉 宏 高松 智子 信田 俊郎
教員実務経験	実務経験なし

授業・課目情報

学 習 目 標	専門的技術者としての自覚を促すとともに、芸術、文化など幅広い教養を身に付けることによって人間性豊かな人格の形成を目指す。
教 科 書	大倉 宏 著「芸術」 発行 株式会社A・F・T企画 文部科学省認定色彩能力検定 対策テキスト3級編
授 業 計 画	<p>芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婀娜と粹・浮世絵の世界 ・ほとけの美・仏教美術の世界 ・わびの美・茶人たちの世界 ・すまいの美(1)・寝殿造と書院造 ・あぶら絵の美・「写真」と自己表現 ・いくさ人の美意識・戦国時代の造形 ・墨の美・水墨画の世界 ・窓の向こうの大自然・日本庭園の世界 ・住まいの美(2)・民家 ・「現代美術」の空間 <p>立体絵画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発想力、色彩感覚を駆使して、紙粘土を用い「2次元と3次元」が入り混じったボードを制作 <p>色彩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色彩と生活 ・色と視覚 ・色の分類 ・色知覚の三属性 ・PCCS ・混色 ・色の表示 ・色名 ・色の見え方 ・三属性による対比 ・色の心理的効果 ・PCCSに基づく色彩調和 ・配色 ・配色の効果 ・ファッション ・環境の色彩
授業の進め方	芸術は、講義とスライドを用いてより具体的に学ぶ。(座学) 立体絵画は、〇〇cm×〇〇cmのボードに絵具、粘土を使用し制作する(実技) 色彩はテキストと演習問題、配色シートを使用して学ぶ。
試験の実施方法	「芸術」、「立体絵画」、「色彩」それぞれの課題試験を行う。
成績評価方法	試験において60点を及第点とする。 及ばない場合は追試験を受け、その結果により評価する。